

26. アスベスト関係健診件数

定義

アスベスト関係健診件数

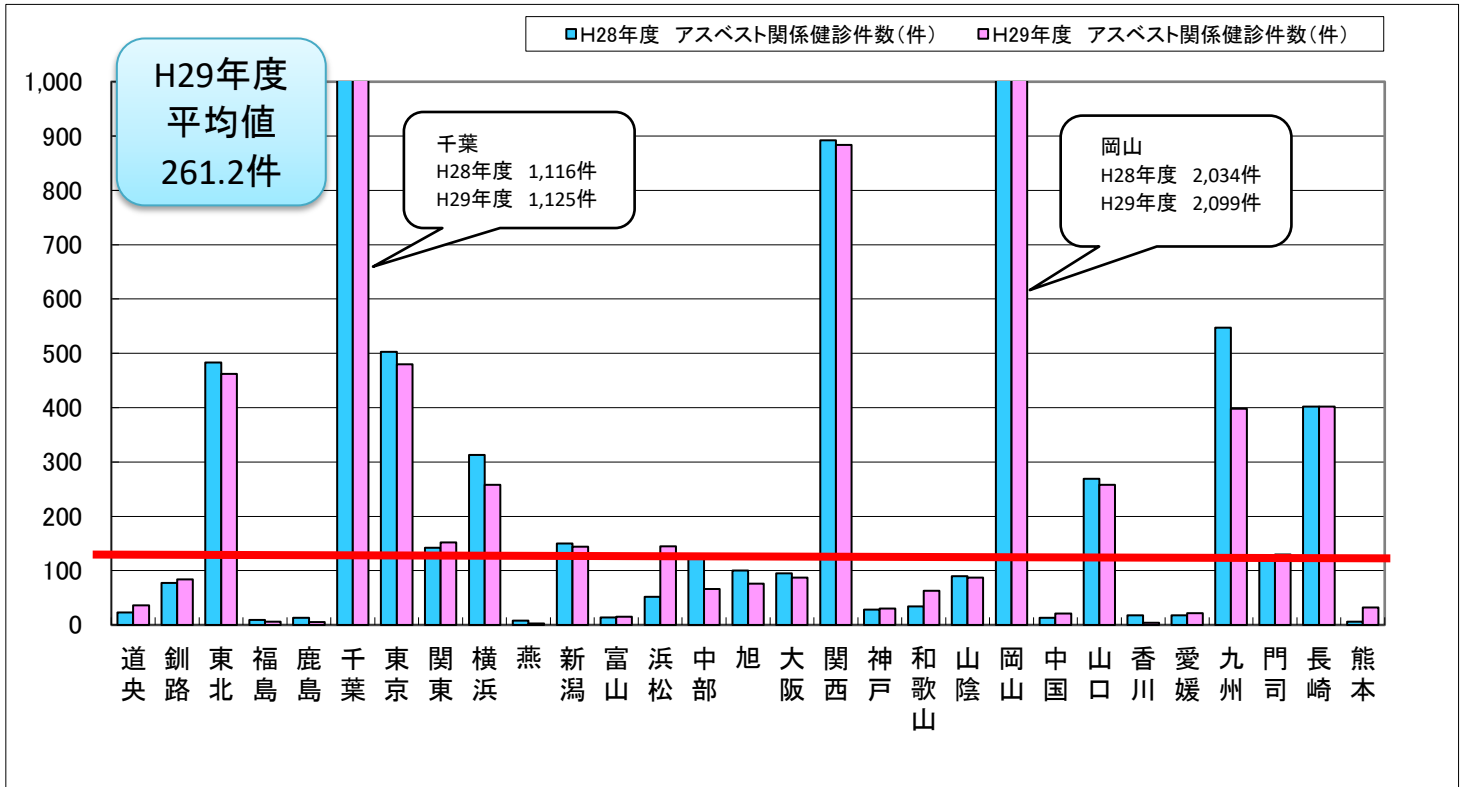
指標の解説

施設調査より抽出

当機構においては、平成17年6月にアスベストばく露による健康問題が表面化する以前からアスベスト関連疾患に係る特殊健診、診断及び治療等に取り組んできている。

アスベスト関連疾患については、石綿ばく露開始から発症までの潜伏期間が長いことが特徴であり、今後も健康被害の拡大が指摘されており、当該疾患への対応の継続が求められることから、アスベスト関係健診件数によって労働行政への貢献度を評価する。

26. アスベスト関係健診件数



		アスベスト関係健診件数(件)	
No	施設名	H28年度	H29年度
1	道 央	23	36
2	釧 路	77	84
3	東 北	483	462
4	福 島	9	6
5	鹿 島	13	5
6	千 葉	1,116	1,125
7	東 京	503	480
8	関 東	142	152
9	横 浜	313	258
10	燕	8	3
11	新 潟	150	144
12	富 山	14	15
13	浜 松	52	145
14	中 部	127	66
15	旭	100	76
16	大 阪	95	87
17	関 西	892	884
18	神 戸	28	30
19	和 歌 山	34	63
20	山 陰	90	87
21	岡 山	2,034	2,099
22	中 国	13	21
23	山 口	269	258
24	香 川	18	4
25	愛 媛	18	22
26	九 州	547	398
27	門 司	119	130
28	長 崎	402	402
29	熊 本	6	32
合 計		7,695	7,574
平均	500床以上	342.0	318.2
	400床以上	194.0	169.8
	300床以上	404.8	423.0
	300床未満	61.6	59.4

※専門医不在のため又は対象症例が複数ない施設については除外した。